



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> mail@ken-nonoyama.com

No.500 2018.11.21

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

日本共産党北区議員団と、そね都議が花川区長に新年度予算要望書を提出

切実な区民要望の実現を

要望書を提出する党区議団と、そね都議
11月20日、北区役所



花川区長「区民から寄せられた声、予算編成作業で検討」

20日、日本共産党北区議員団と、そねはじめ都議は、花川区長に「2019年度北区予算編成に関する要望書」を提出しました。

要望書は、この間、党区議団がおこなってきた区民アンケートや、区内で活動する団体へのヒアリングなどで寄せられた声をまとめたもの。暮らし、福祉、子育て・教育、防災、まちづくりなど、8つの柱で409項目の要求を盛り込みました。

私からは、4年後に始まる北清掃工場解体工事において、全覆い仮設テントの使用を二十三区清掃一部事務組合に要望するよう、強く求めました。花川区長は「いずれも区民のみなさんから寄せられた声であり、予算編成作業で十分に検討していく」と答えました。

(のの山けん)

区政レポート500号

おかげさまで500号。ご愛読、ありがとうございます。(のの山けん)



まだ、諦めるわけにはいかない

映画「華氏119」(マイケル・ムーア監督)

鋭い批判と突撃インタビューで、アメリカ社会の矛盾にメスを入れてきたマイケル・ムーア監督の最新作。今回は、トランプ政権誕生の意味と、それを乗り越えようとする米市民の葛藤を描いた。大方の予想を裏切つてトランプ氏を当選へと導いた2016年の大統領選挙。女性蔑視や差別を煽る言動、巨額の富を背景にした横柄な立ち振る舞いなど、過去の言動からすれば「絶対」にあり得ない」とされた人物が、なぜ大統領になったのか。ムーア監督はその要因に、民主党の「体たらく」を挙げた。本命とされた対抗馬、ヒ



ラリー・クリントン氏をはじめ、民主党陣営には米国民の期待を受けとめる力も魅力もなかったと描き出す。ミシガン州フリントでの汚染水問題では、住民を失望させたオバマ前大統領のパフォーマンスにも厳しい目が向けられる。こうした米二大政党制の矛盾が噴出する下で、ムーア監督が新たな動きとして注目するのが、市民による草の根運動であり、「バーニー・サンダース現象」である。映画でも紹介されている市民の闘いは、先の米中間選挙でも実を結びつつある。「まさか」の事態が現実になった以上、憲法や選挙、弾劾制度という「希望」は、もはや歯止めにならない。今は行動するべき時だ—切迫したムーア監督の警告は、まるで日本に向けられているかのようだ。(のの山けん)

ほくと医療生協
赤羽東診療所

秋空の下で健康まつり

18日、赤羽公園で、ほくと医療生協赤羽東診療所の健康まつりが開催されました。

晴れ渡った秋空の下、健康チェックや飲食店、バザーなどのブースが並び、私も多くの来訪者のみなさんと、食べ歩きや買い物を楽しみました。この歳になれば、何といても健康が第一! (のの山けん)

